

事業所名：グループホーム たちばな

作成日：平成 25 年 11 月 27 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

| 優先順位 | 項目番号 | 次のステップに向けて取り組みたい内容 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
|------|------|--------------------------------|---|---|------------|
| 1 | 1 | 職員のチーム力を高め、職員個々の能力を發揮できる環境づくり。 | 職員のチームワーク向上を目指し、各自が連携し周囲への状況に応じた対応が出来る。 | 各職員同士がアンテナを張り、周囲の状況を把握しつつ連携し対応できるよう体制をつくる。 | 12 ヶ月 |
| 2 | 26 | 利用者および家族の生活に対する意向の反映。 | 利用者本位の計画という視点による表現の方法に配慮していく。 | 介護計画の表現について利用者および家族様の要望を利用者の視点より表現し、配慮を行う。 | 12 ヶ月 |
| 3 | 33 | 終末期のケアへの取り組み。 | 終末期に向けたケアの説明による理解を深める。 | 重度化された利用者および家族に対し、思いに寄り添い、意向の把握に努め、支援していく。法人全体での研修参加の機会を通して職員の知識を深めていく。 | 12 ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |